

学校便り
平成25年度

とよのっこ

11月

長野市立豊野西小学校

P T A資源回収ご協力ありがとうございました!

11月2日に延期されたP T A資源回収に地域の方々・P T Aの方々にご協力いただきありがとうございました。お陰様で多数の回収品を出していただきました。回収のお手伝いをいただいた方々に深く感謝申し上げます。収益につきましては、またご報告いたします。ありがとうございました。



多数ご参観いただきました!

朝の冷え込みも厳しくなり、いよいよ冬を感じさせる今日この頃ですが、11月16日に行われた地域家族参観日には、地域の方々、ご家族など、多数ご参観いただきありがとうございました。人権教育の学習も含めた授業いかがだったでしょうか。

マラソン大会、5年の稲の収穫など実り多き11月ですが、2学期後半に入り、各学年のまとめの時期です。充実した2学期にしたいです。

みんな力いっぱい走ったマラソン大会!



14日(木)当日は昨年とうってかわってお天気に恵まれ、よいコンディションのもと行われました。本校のマラソンコースはりんご畑の坂道を駆け上り、駆け下りますが、りんごがたわわに実っている中を、一心に走りきる姿に感激しました。「がんばれ」と声をかけると、うなずく子、頭を下げる子、みんな素直です。どの子もがんばっていました。

健康教育に力を入れています!

今年度から、本校では健康教育に力を入れています。「自らの体に関心を持ち、自分の健康課題を解決していくことができる児童を育てる指導の工夫」という研究テーマのもと、特に食育に力をいれ、食に関する指導から生活習慣を見直す学習をしています。20日(水)には、2年2組で、市販のおやつに砂糖や油の量が多いことを知り、種類や量を減らすとよいことに気付く学習をしました。

ふだん何気なく食べている市販のおやつに砂糖や油の量が多いことを2年生なりに意識できた学習になりました。今後も2年かけて研究を進めていきます。



11月校長講話より

11月20日

それでは寒くなりましたが、元気に挨拶しましょう。いつものように最初のところで心を落ち着ける時間をとりたいと思います。軽く目を閉じます。昨日から今日にかけてのことでいいので、何かいいことがあったかな、ありがとうと思うことあったかな、思い出してみてください。(1分)

最初に、ついこの間、1年の担任の先生に聞きましたが、1年生の帽子が川に落ちてしまいました。上級生のおにいさんが帽子を拾ってくれたそうです。靴がぬれ、靴下もぬれてしまったそうですが、そんなことにもめげず1年生のために拾ってくれたそうです。とてもいいことをしてくれたと思います。1年生もうれしかつただろうなと思います。そんなやさしい気持ちをみんな持っていると思います。危険のないようにしなくちゃいけないけど、だれかが困っていたら助けてあげられることでいいなと思います。

がんばっているお友達を紹介します。図工美術習字でがんばったお友達です。賞状をもらった友達があります。このほかにたくさんいます。またスポーツで賞状をもらったお友達も賞状をもって来てくれました。サッカー、少年野球、テニス、剣道などのスポーツでもがんばっているお友達もいます。



ついこの間、マラソン大会もありました。1年生のお友達、りんご畑の中をがんばっていました。

今日は「きく・はなす」という話をします。

この機械をみたことがありますか、病院とかでみたことあるかもしれません。人工呼吸器です。自分で息のできない人のための機械で呼吸できるようにする機械です。



先生は昔、小学生で人工呼吸をつけているとお友達と一緒に勉強したことがあります。のどに人工呼吸器をつけて、のどに穴をあけて、そこから人工呼吸器で呼吸しているお友達です。そのお友達とのことを話します。

ゆうくん(仮名)は声やことばができませんが、笑顔になったりすることができます。手や足を自由に動かすことはできません。目を動かすことはできます。そんなゆう君とどうやって話したり聞いたりすればいいのか、はじめわかりませんでした。

まずは、ゆうくん顔を見て話しかけました。顔を見てどうやって答えてくれるのか、顔を見て話すことにしました。顔を見て聞くようにしました。顔を見て聞くと言うより見るということかな。

ゆうくんが笑顔になったらいい〇ということで聞くことにしました。口をとがらせる時には、その時はそうではない×とゆう君はいついってるとそんなふう聞きしました。何も表情がかわらない時もありました。そんな時は先生がいついっていることがわからない、うまく伝わらないのかと、考えました。そんなふうにしてゆう君と話したり聞いたりしたのです。

聞くという字は、門と耳という字でできています。耳はことばの入口と考えてもらえれば聞くという字はわかります。

もうひとつ「きく」という字には「聴」という字がありますが、ここには耳と心が入っています。きくという2つの漢字は両方大事だと思います。

「きく・はなす」時には顔を見て、どんな気持ちかを感じながら、話をしている人聞いてくれる人がうれしくなるように、聞いたり話したりするにはどうしたらいいかな。そんな気持ちを感じて話を聞いたり話したりしてほしいなと思います。毎日、顔みてどんな気持ちかなかなと感じてみんながうれしくなるような聞き方話し方をしてくれるといいなと思います。

5年生 稲づくり脱穀

避難訓練

6日

